



長沼町



植樹風景

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体 河川愛護団体 リバーネット21ながぬま 【長沼町】

水害から命と農地を守る植樹活動

はじめは？

長沼町は農業が基幹産業の町ですが、川に囲まれた地形で、明治の開基から現在まで約70回もの大きな水害に襲われました。そのたびに多くの農地・農作物が失われ、人の命も失われています。自然災害である水害を完全に無くすことはできませんが、川を知り河川環境を整えることで水害事故死者を減らすことはできます。

農地を助け、人命を守り、水害に強い町をつくるため、町民有志が平成14年から植樹活動と河川の清掃活動等を始めました。

おもな活動

毎年10月に植樹を行っていますが、植樹のための苗木作りや、毎年5月1日から10月31日までは、雨が降らなければ毎日水やりや除草を行うなど、植樹した樹木の管理作業を行っています。毎年、多雨期に入る前、6月末から7月初め頃までに馬追運河の清掃活動を行っており、基線橋から西3線橋までの約2.5kmのゴミ拾いを実施しています。防災、減災の啓蒙活動も行っており、住宅浸水防止のための土嚢積みの実演や、保水力実験装置を使い、森林の働きをわかりやすく説明しています。

ここが自慢

【地元の木から採種して育てた木の苗を植樹】

植樹している木の苗は、全て近くの森林から採種した木の種を育て、育った苗木を植える「生態学的混播・混植法」を採用しています。そのため、地域の生態系を乱すことなく木を増やすことができます。苗木は、ナナカマド、ケヤマハンノキ、センノキ、イタヤカエデ、オニグルミなどです。



馬追運河ゴミ拾い（左）と平成25年の植樹地（右）



保水力実験装置



育てた苗木

連絡先

代表者名：山本 隆幸さん／設立：2002年／会員：78名

住所：長沼町錦町南1丁目1-17 ((有)山本内)

電話番号：090-8634-4134

F A X：0123-88-0320

E-mail：yamamoto.takayuki@lemon.plala.or.jp

U R L：https://rivernet-21-naganuma.jimdo.com/